

試験出題要綱

資格: SuperStream-HR+ Specialist

- ◆参考文献(製品マニュアル)
 - ✓ SuperStream-HR+ システム操作ガイド
 - ✓ SuperStream-HR+ システム設定ガイド
- ◆推奨トレーニングコース
 - ✓ SuperStream-HR+コース

※トレーニングコースについては、SuperStream Support Information(SSI)を参照ください。

- ◆試験トピックス
 - (1) プロダクトの概要
 - ・SuperStream-HR+ 導入作業および手順
 - (2) パッケージマスタ登録について
 - ・初期設定管理・運用設定管理に関する登録
 - (3) パッケージ機能の具体的な使用方法と設定
 - ・異動発令処理/社員情報管理/諸届管理/採用業務管理/組織改編シミュレーション処理/ 退職者管理/人事考課業務/昇任昇格管理など
 - (4) データ移行について
 - ・既存システムからの移行方法の検討・本番データ移行計画とタイミング
 - ・検証方法と検証範囲の決定
 - (5) 運用計画の決定
 - ・業務サイクルに基づく運用検討

◆試験概要

✓ 設定時間:60分

✓ 合格ライン:75%

✓ 試験形式: WBT(Web Based Testing)

[コンピュータに用意されたテスト問題に、マウスやキーボードを使って解答する方式です。]

✓ 問題形式:選択問題

✓ 資料閲覧:試験会場への参考資料持ち込み、試験中の参考資料閲覧はできません。

◆出題方式

テスト問題は、全て選択式の問題です。記述式の問題はありません。選択式の問題には、「単一選択方式」と「複数選択方式」があります。

◇単一選択方式:解答を、1つしか選ぶことができない問題です。

選択肢の中から、最も適切な解答を選択することになります。

◇複数選択方式:解答を、複数選ぶことができる問題です。

正解であると思われる解答全てに、チェックをすることになります。

ただし、複数選択方式であっても、正解が1つしか存在しない場合もあります。

◆問題サンプル

解答選択肢は、問題により複数表示されます。『ラジオボタン』での表示の場合は単一選択方式、

『チェックボックス』の場合は 複数選択方式での出題となります。下記の問題例をご参照ください。

例1)

問題	【組織階層テーブル登録】は、最大何種類の組織体系を登録することができるか選択し
	なさい。
解答選択肢	□ 1種類
(単一選択方式)	■ 2種類
	□ 3種類
	□ 3種類

例 2)

問題	「コード種別」の参照の仕組みの説明として正しい記述を選択しなさい。
	<設定>
	・A 社と B 社はグループ会社である。
	・【コード管理マスタ登録】、【コード名称テーブル入力】で「コード種別」の登録を行った。
	・ A 社では「会社毎」に"役職コード"を登録し、B 社では「ユーザ設定」で"社宅・寮区分"を
	登録した。
	・その他の設定は「全社共通」で統一されている。
解答選択肢	■ B社でログインした場合、「会社毎」の"役職コード"を参照する。
(単一選択方式)	■ A社でログインした場合、"社宅・寮区分"は参照できない。
	■ A社でログインした場合、「全社共通」の"役職コード"を参照する。

例 3)

問題	【個人情報登録】で「基準日」を未来日付に変更すると、『未来日付の参照権限を持って
	いないため、処理を行うことができません。』というメッセージが表示された。未来日付
	を参照するために設定が必要となる画面を選択しなさい。
解答選択肢	□ 会社定義マスタ登録
(単一選択方式)	■ セキュリティ登録
	□ ユーザ権限マスタ登録
	□ 上記選択肢、全ての設定が必要

例 4)

問題	【タブ構成マスタ登録】は、画面のツリー及びタブ構成について任意に編集が可能な機能
	である。この設定が行える機能をすべて選択しなさい。
解答選択肢	□ 個人情報登録
(複数選択方式)	★件設定登録
	□応募者登録
	□ セキュリティ登録

以上